



くらしと未来にやさしい“でんき”を選ぼう!

コープデリでんき FIT電気ニュース

バイオガス発電所紹介

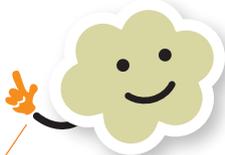
2020年12月よりニューエナジーふじみ野株式会社の
バイオガス発電所が電源産地に仲間入りしました。

コープデリ連合会、
コープみらいも
ニューエナジーふじみ野に
出資参加
しているんだよ。



▶ 食品廃棄物から再生可能エネルギーを創出

食品工場や小売店等の食品関連事業者から排出される食品廃棄物を受け入れ、バイオガス化処理し、生成したバイオガスを用いて発電を行います。この施設は食品リサイクル法に対応しており、食品廃棄物をリサイクルし、再生可能エネルギーを創出していて、2020年9月より営業運転(廃棄物受入)を開始しています。



コープみらい、コープデリ連合会の
お店や物流センターからでた
ゴミ(食品廃棄物)を
燃料として電気が作られて、
その電気はまたお店、
物流センターで使われるんだ。



ニューエナジーふじみ野株式会社(NEFC)
バイオガスプラント

所在地 埼玉県ふじみ野市

出力規模 550kW

1日あたりの
発電量 13,000kWh
(約1,600世帯の電気使用量に相当)

▶ 食品廃棄物処理の現状と課題

現在、食品廃棄物は日本国内で年間1,600万トン発生しており、そのうちの約7割は焼却され、焼却灰の多くは最終処分されています。一方、国内における廃棄物の最終処分場は、その残余年数が約20年といわれており、新設も難しいことから最終処分量削減による延命対策が課題となっています。また、焼却の際に発生する二酸化炭素(CO2)についても地球温暖化防止の観点からその削減が課題となっています。



そうなんだ〜。
いろいろ問題があるんだね。
この問題に対応した仕組みが
ニューエナジーふじみ野の
バイオガスプラントで
行われているらしいから、
次ページでその仕組みを
見てみよう!!





くらしと未来にやさしい“でんき”を選ぼう!

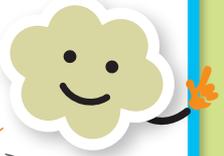


コープデリでんき FIT電気ニュース

食品廃棄物からの発電

Let's study!

食品廃棄物をリサイクルして再生可能エネルギーを創り出す
環境に配慮した仕組みになっています。



発電時も
エコだけど、
ゴミの問題にも
貢献しているんだ!

▶ バイオガス 発電って ?

燃料となる食品廃棄物などを発酵させ、バイオガスを発生させます。
これらを利用して発電するのがバイオガス発電です。

バイオガス発電の仕組み

(ニューエナジーふじみ野バイオガスプラントの例)

